

6班

● ～成長の過程～



ミッション名

黒潮町のユニフォームを作ろう！！

なぜこのミッションを選んだのか？

黒潮町を皆に広めたい！！

地域一体となり行事を盛り上げたい！！

中間発表を終えて・・・

デザインを決定するために


みんなの意見を聞きたい！！！！

A black and white photograph of two people walking away from the camera on a beach. They are wearing dark, heavy clothing, possibly winter gear. The background shows a bright sky with clouds, suggesting a sunset or sunrise. The overall mood is contemplative and serene.

課題の振り返り

共感を得てもらうためには？

- ☆ユニフォームが必要かどうかアンケート
- ☆黒潮町民のアピール
- ☆町全体を巻き込めるのか？



ど~しよっかな~
苦戦中・・・

まずはデザインを決定しなければ！



デザインを決定しなければ次の段階へすすめない



アンケートを取る→集計



アンケートに沿ってデザインを確定(自分たちの意見をまとめる)



黒潮町のスローガンに使われていた言葉を使いたい！



黒潮町の役場に言葉の承諾をもらいにGO！

その

ガ

“I ENJOY LIFE
in
KUROSHIO TOWN!”

アンケート



◆内容

値段 黒潮町のイメージ 黒潮町のイメージカラー

◆誰を対象としたか

生徒 教師 地域の企業(保育園 役場 他)

◆枚数

約 200枚

保育園の先生のことを考
えるとポロシャツより
Tシャツの方が動きやすい
んじゃない??

- ・黒潮
- ・生徒が考えて、フォームなら着たい
- ・ポロシャツよりTシャツの方がいい

本当にポロシャツ
でいいの？

●

● ポタ






● いても着用できる

黒潮町のイメージ

Tシャツに決定👉！！！！

デザインの完成

どうしたらたくさんの人に着てもらえるの？

- ・誰にでも手にとってもらえるような安い値段でつくりたい 
- ・購入してくれた人へ、プレゼントを渡したい 
- ・海の良さを伝えられるものがいい 
- ・きれいな海のポストカードを作ってみよう 
- ・貝殻を拾ってキーホルダーにしてみよう 
- ・喜んでもらいたい！！！！

砂浜からの贈り物ストラップ



綺麗な海のポストカード

Sunset







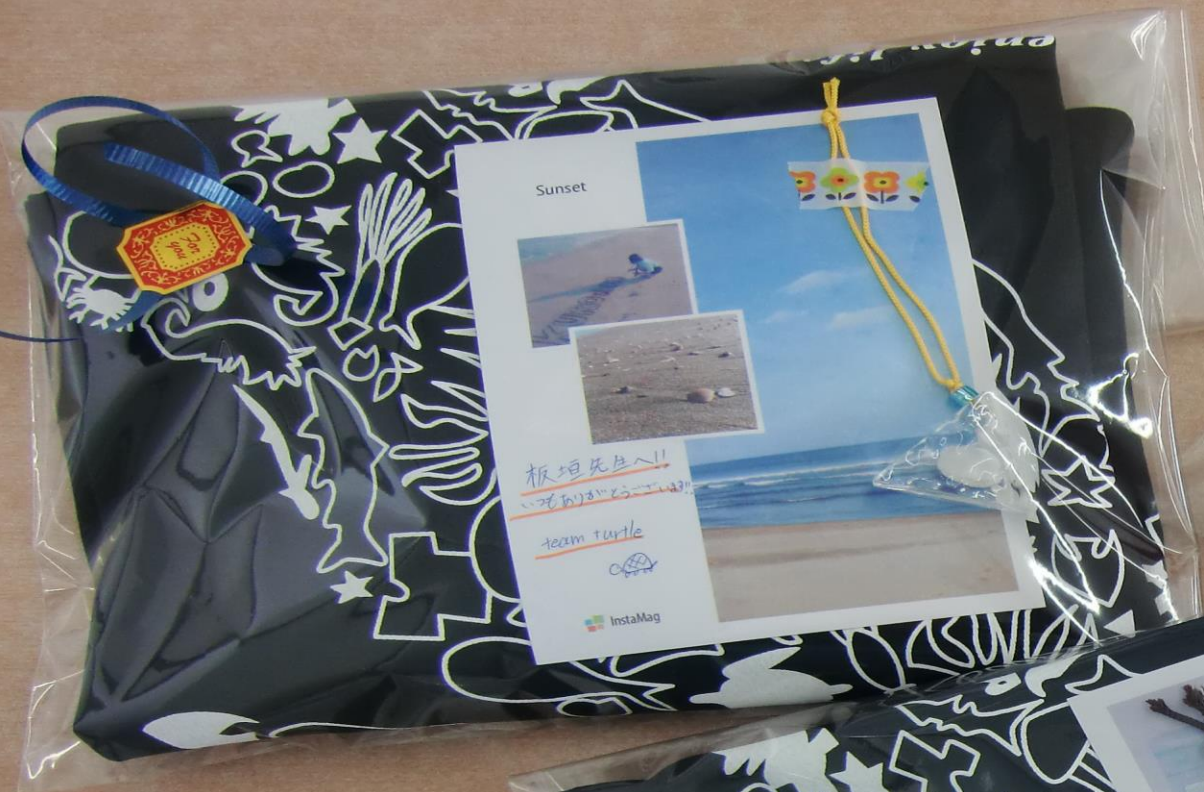
InstaMag

Nature

OGATA

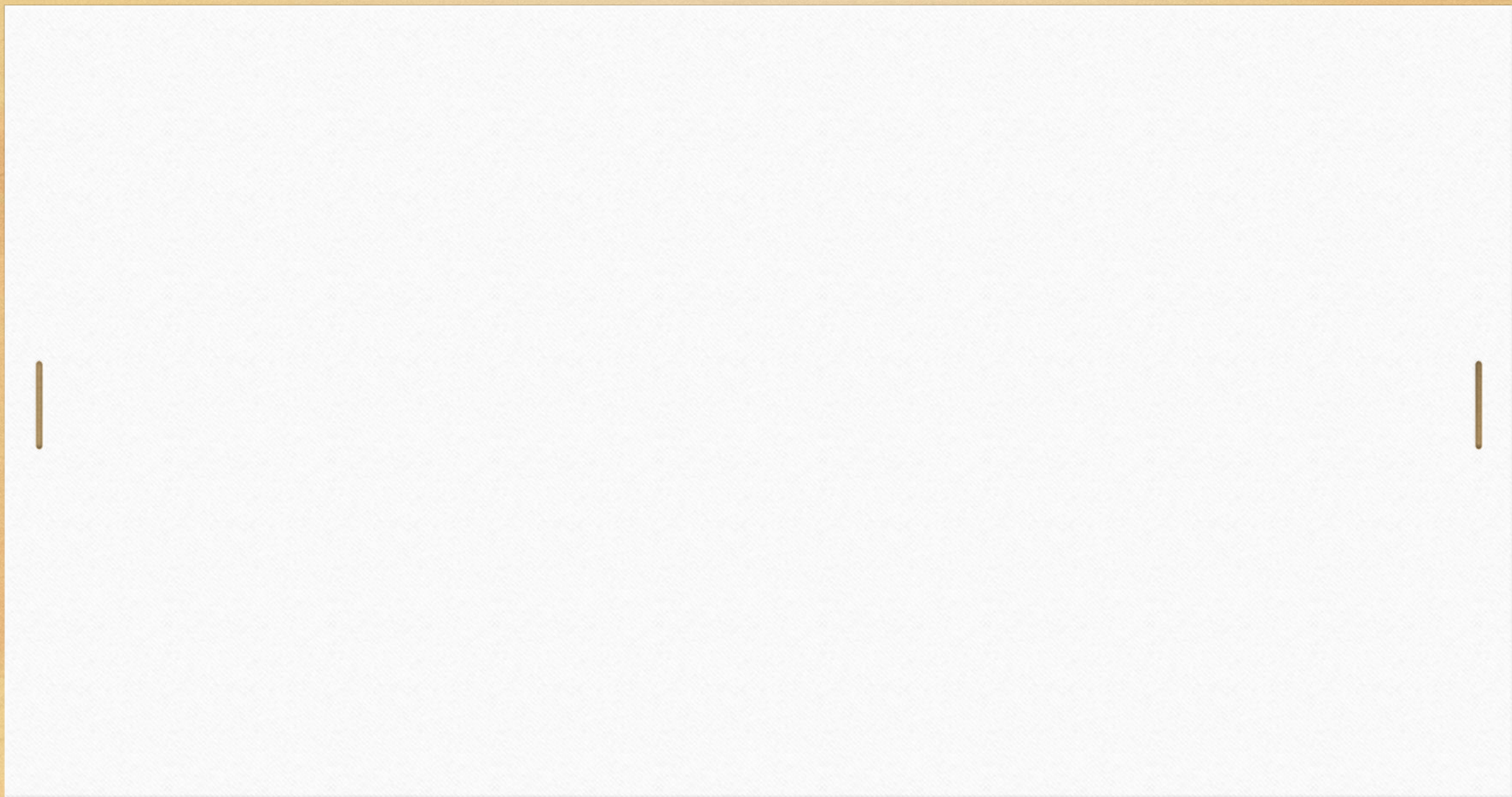






坂本さんからの新たなミッション

私たちのユニフォームで地域経済を動かす



私たちにできることは？

- 地域の人にユニフォームを購入してもらうこと！
- できるだけ安くお届けする！
- たくさんの人に着てもらいたい！

=

- 合わせる服を地域で購入してもらう

たくさんの人に着てもらえた時の 地域のメリット

- Tシャツに合わせて服を購入することで地域経済が潤う。
- 黒潮町をアピールすることで他県の人たちにも黒潮町の存在を知ってもらえることができる。

まとめ

- ・地域の業者と提携し、地域で生産・発注
- ・窓口となるお店を決定
- ・デザインを固定化し、
色のバリエーションを増やしていきたい

私たちのユニフォームには・・・

黒潮町のPR

自分たちの伝えたい意味をこめる

デザイン、思いを形にこめる

機能性



振り返り



ミッションを通して学んだこと

● 協力が大事

